

Global Design Seminar



「情報倫理と情報セキュリティ」

谷 幹也 (NEC セキュリティ研究所・研究所長)

講演概要 [使用言語：日本語]

IoTが普及するについて、多種多様なデータが爆発的に増大、それに伴って、Google、AmazonやUber、AirBnBのようにデータの取得、加工、分析、提供することによるビジネスが急速に増加してきている。

これらは膨大なデータを処理することを可能としたAI、特に機械学習によりより簡単に学習をすることができるようになったことがポイントとなっているが、このAIの構築や学習済モデルの扱いも含め、データの取扱いがより一層重要となってきた。

Society5.0の社会が実現し、現在単一のサービスのために扱われていた情報が複数のサービスで共有する世の中が進むにつれ、これはより顕著となる。

このような世界の実現に向けて動いているいくつかの先端的な技術、サービス、構想を紹介すると共に、データを起点とするビジネスにおける情報セキュリティとそれを扱う際に重要となる倫理的な側面について、皆さんと議論させていただきたい。

4月24日(火) 14:55~16:40
工学部3号館2階 GCLラボ

GCLプロジェクトインキュベーション機構 (pim@gcl.i.u-tokyo.ac.jp)